

東京都立産業技術高等専門学校

■ 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

●専攻科

本校においては、ディプロマ・ポリシーに掲げる能力を修得させるために、機械工学コース、電気電子工学コース、情報工学コース及び航空宇宙工学コースの教育課程を編成します。一般科目は8単位以上、各コースの専門科目54単位以上（必修科目20単位以上とその他の科目34単位以上）を修得できるように科目を配置しています。

◇教育課程の方針

- (1) 高専の準学士課程教育で修得した学力を基礎として、幅広い教養と国際的視野を涵養するために語学関連科目、数学関連科目及び社会・経済関連科目などの一般共通科目を編成する
- (2) 首都東京の産業振興や課題解決を技術的観点から取り組むための専門共通科目を編成する
- (3) 各専門分野で高度なものづくり技術を修得するために、専門科目を編成する
- (4) 課題解決型の学習を行うために、専門必修科目としてエンジニアリング・デザイン、専攻科インターンシップ、専攻科ゼミナール、専攻科特別研究Ⅰ,Ⅱを編成する

◇実施方針

- ①「ディプロマ・ポリシー」に定めた能力が、各教育課程でどのように養成されるかを学生が把握できるように、シラバスに修得できる能力を示している。
- ②成績評価の公正性と透明性を確保するために、各科目の到達目標に対する達成度を目安として採点し、客観的な評価を行う。

◇成績評価

- ①シラバスに示す評価方法に基づいて実施する。
- ②成績は100点法により採点し、学修の評価は以下の区分による表記で行う。

評点	100～80	79～70	69～60	59～0
評語	A	B	C	D
合否	合格			不合格